

様式 1

教 科
社会

種 目
歴史

調 査 項 目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</li> <li>・思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</li> </ul>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</li> <li>・家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</li> </ul>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図・公共施設・情報ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。</li> <li>・現実の課題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。</li> </ul>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の重量やページ数</li> <li>・文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</li> <li>・上記以外の使用上の便宜</li> </ul>

教 科
社会

種 目
歴史

発行者
自由社

調 査 項 目	意 見 書
1 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と思考力・判断力・表現力の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各単位時間に学習課題や「チャレンジ」を位置付け、問題解決的な学習や思考力・判断力・表現力等の育成に配慮がなされている。</li> <li>・章末に「復習問題のページ」「時代の特徴を考えるページ」「対話とまとめ図のページ」等を位置付け、基礎的・基本的な知識及び技能の習得について配慮されている。</li> <li>・歴史の見方のヒントを与える読み物が各章中に部分的に位置付けられ、歴史的な見方を意識した学びについて配慮されている。</li> </ul>
2 主体的に学習に取り組む態度の育成にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章の導入では、その時代の特徴に関わる資料をもとに問いを投げかけることで、学習への関心を高めるよう工夫されている。</li> <li>・「もっと知りたい」などのコラムで、学習単元に関連する発展的な内容を取り扱い、興味関心を深められるよう配慮されている。</li> <li>・各章の最終ページ&lt;まとめ図&gt;と、次章の最初のページ&lt;予告編&gt;が見開きで一続きになるよう構成されており、時代のつながりや移り変わりを意識して予習や復習ができるよう配慮されている。</li> </ul>
3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章の章末に位置付けられた「調べ学習のページ」で、博物館や図書館、インターネットを活用した調べ学習の進め方について取り上げている。</li> <li>・歴史的な事象に関わるコラムや読み物を多く取り上げ、多面的・多角的に考察できるよう配慮している。</li> <li>・二次元コード等、デジタル教材の掲載はない。</li> </ul>
4 印刷・製本等にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AB版で、各ページに配置された資料は大きくて見やすい。</li> <li>・見出しはゴシック体で、文字の大きさや字間、行間などは読みやすさに配慮されている。</li> </ul>
5 総評	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各単位時間の「チャレンジ」や章末の「復習問題のページ」「時代の特徴を考えるページ」「対話とまとめ図のページ」等を通して、基礎的・基本的な知識及び技能の習得や思考力・判断力・表現力等の育成について配慮されている。</li> <li>・多彩なコラムや読み物を通して、歴史的な事象についての理解や興味関心を深めたり、多面的・多角的に考察したりできるよう配慮されている。</li> </ul>

## 資料

令和4年度使用教科書の採択事務処理について（R3.3.30 文部科学省通知）において、令和4年度使用中学校用教科書については無償措置法施行規則第6条第3号により、採択替えを行うことが可能であること、また、採択替えを行うか否かは、採択権者の判断によるべきものであることが示された。

これを受け、岐阜地区採択協議会では、採択替えを行うか否かについて議決するにあたり、令和2年度岐阜地区採択協議会委員のうち、各市町の教育長を除き意見聴取への協力が得られた13名に、採択替えを実施する必要性について意見を聴取し、参考とすることにした。

意見聴取にあたっては、新たに発行された教科書発行者から提供された見本本と現在採択されている教科書を用いるとともに、岐阜県教育委員会より提供された岐阜県教科用図書選定審議会による調査研究結果及び岐阜地区採択協議会独自の調査研究結果等を参考とした。

### ①意見聴取した昨年度岐阜地区採択協議会委員の構成

- ・関係市町教育委員会の教育委員（1名）
- ・関係市町教育委員会事務局に勤務する職員（2名）
- ・小・中学校の校長及び教員（3名）
- ・学識経験者及び保護者（7名）

### ②意見聴取の結果

「採択替え」を行う必要があると考える	0
「採択替え」を行う必要はないと考える	13

### ③意見具申

- 現在採択されている東京書籍は、比較しながら考えるなど、主体性があるよと思います。課題の解決をしようなど、考えをまとめる力がつきそうでよいです。
- 現在採択されている東京書籍は、説明だけでなく学習課題の設定や、自分たちで調べて歴史のつながりや流れをつかむ「見方・考え方」があるので、より深く学ぶことができる。
- 東京書籍の「課題の追究を深めるコラム・活動・マーク」が主体的、対話的で深い学びの実現に向け効果的であると考えます。特に、全ての内容に学習課題が位置付けられていることや、「見方・考え方」がポイントとなる内容のページにあることで、生徒の主体的な面につながると考えます。文字、図、写真なども見やすく感じます。
- 東京書籍の方が写真が多く、興味をひくページ作りになっていると感じました。ページ下部の「トライ」「チェック」も、必要なポイントについて考えを深めるのにとても良いと思いました。「まとめの活動」も、何が大切でどうまとめていくかを、子ども達で話し合うのによりサポートになっていると感じました。
- 東京書籍は、思考力、判断力、表現力等の育成にあたって重要な役割を果たす「社会的な見方・考え方」が大切にされている。子どもたちが考察したり、問題解決に取り組んだりする際に活用できるよう、マークで見やすく位置付けられている。章のはじめに取り上げられている資料が、より子どもたちの興味・関心を引き出すものである。単元を貫く課題を設定しやすい。
- 東京書籍は、学習意欲を喚起する題材・素材・資料等の見せ方が、先生と生徒のコミュニケーションがとりやすく、授業が進めやすい教科書と思われました。
- 調査研究の意見書に同意する。学校現場が動き始めてからの採択替えは、賛成しかねる。また、それだけの理由が見つけられない。
- 東京書籍の方がヒントを元に自ら教科書のページを開かせる工夫がされている為、主体的な学びを実行できる。巻頭の歴史を学ぶ意味を、現在の状況、良く耳にするSDGsなどに沿って示している点分かりやすくよい。
- パッと見た第一印象が東京書籍の方が色どりが目につきやすい。また“みんなでチャレンジ”“見方・考え方”を見ることにより、学習のポイントが分かりやすい。デジタル教材に対応していることも、子の興味を引きやすいと思う。